

埼玉県鉱工業指数（令和6年3月分、第1四半期分） ～令和6年3月分は生産が2か月連続の「上昇」～

鉱工業指数は景気や経済の動きを把握することを目的としており、製造業の事業所における活動状況を表すものです。

景気の動きに敏感で、速報性があるため足下の景気動向を判断する指標の1つとなります。

1 令和6年3月分

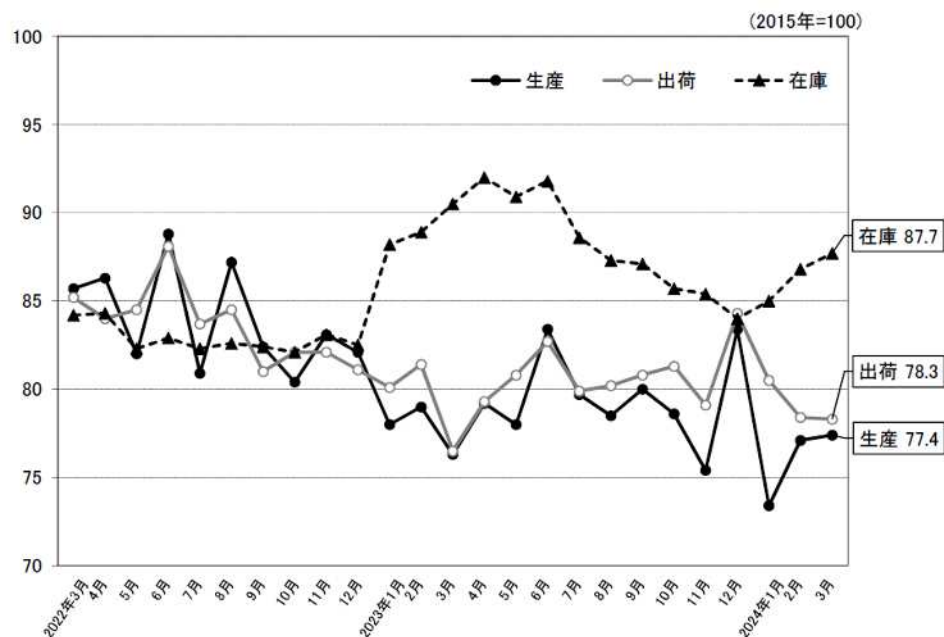
生産は2か月連続の上昇、出荷は3か月連続の低下

(1) 概要

令和6年3月の生産指数は、化学工業、輸送機械工業などの上昇により2か月連続の上昇となりました。出荷指数は、食料品工業、生産用機械工業などの低下により3か月連続の低下となりました。在庫指数は3か月連続の上昇、在庫率指数は2か月連続の上昇となっています。

(平成27年=100)

	指 数	前月比 (%)	前年同月比 (%)
生 産	77.4	0.4	-2.2
出 荷	78.3	-0.1	-1.3
在 庫	87.7	1.0	-3.1
在 庫 率	177.9	41.5	49.6



(2) 寄与した主な業種・品目（生産・出荷23業種）

< 生産 >

		主な業種	前月比 (%)	主な品目
上昇	10 業種	化学工業	15.2	医薬品
		輸送機械工業	10.3	自動車エンジン
低下	13 業種	食料品工業	-4.0	炭酸飲料
		電気機械工業	-14.8	電力変換装置

< 出荷 >

		主な業種	前月比 (%)	主な品目
上昇	8 業種	化学工業	10.0	医薬品
		輸送機械工業	10.5	乗用車
低下	15 業種	食料品工業	-5.8	炭酸飲料
		生産用機械工業	-18.2	半導体製造装置

2 令和6年第1四半期分

生産は3期連続の低下、出荷は2期ぶりの低下

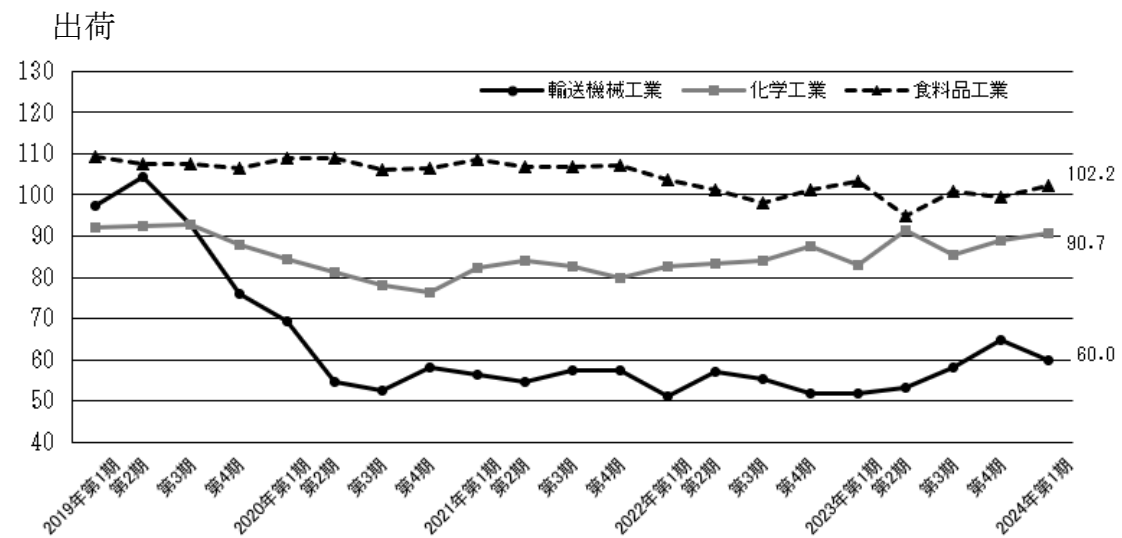
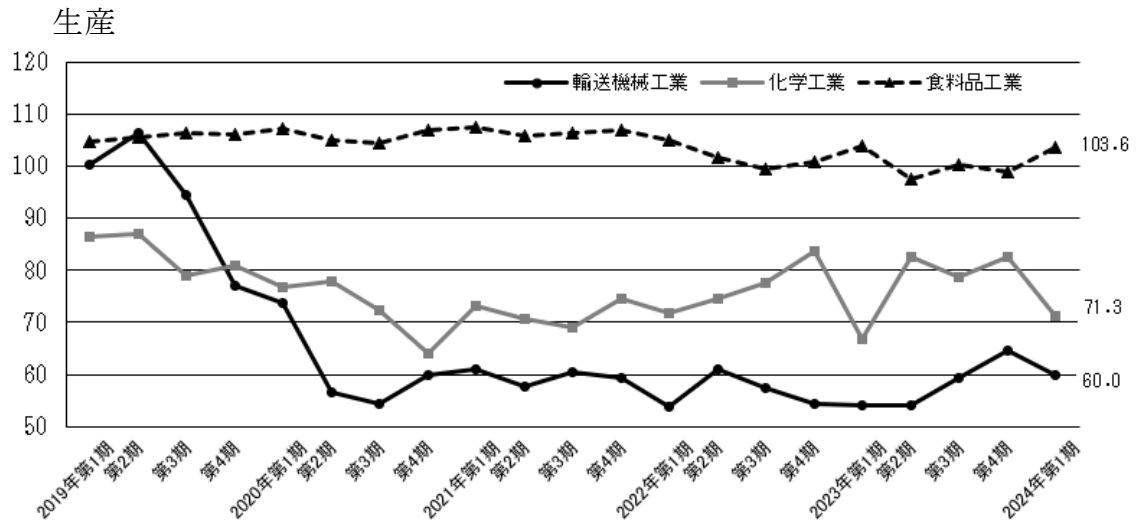
(1) 概要

令和6年第1四半期（令和6年1月～3月期）の生産指数は、化学工業、汎用機械工業などの低下により3期連続の低下となりました。出荷指数は、輸送機械工業、汎用機械工業などの低下により2期ぶりの低下となりました。在庫指数は3期ぶりの上昇、在庫率指数は2期連続の上昇となっています。

（平成27年=100）

	指数	前期比 (%)	前年同期比 (%)
生産	76.0	-3.9	-2.5
出荷	79.1	-3.1	-0.3
在庫	87.7	4.4	-3.1
在庫率	140.1	9.4	21.2

県内主要業種の指数推移



(2) 寄与した主な業種・品目（生産・出荷 23 業種）

< 生産 >

	主な業種	前期比 (%)	主な品目
上昇	5 業種		
	食料品工業	4.8	チョコレート
	生産用機械工業	15.8	フラットパネル・ディスプレイ 製造装置
低下	18 業種		
	化学工業	-13.6	医薬品
	汎用機械工業	-11.3	空気圧機器

< 出荷 >

	主な業種	前期比 (%)	主な品目
上昇	6 業種		
	食料品工業	2.8	炭酸飲料
	生産用機械工業	9.2	フラットパネル・ディスプレイ 製造装置
低下	17 業種		
	輸送機械工業	-7.4	乗用車
	汎用機械工業	-11.4	空気圧機器

この統計に関するホームページアドレス
『彩の国統計情報館』埼玉県鉱工業指数のページ
<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0206/a099/index.html>